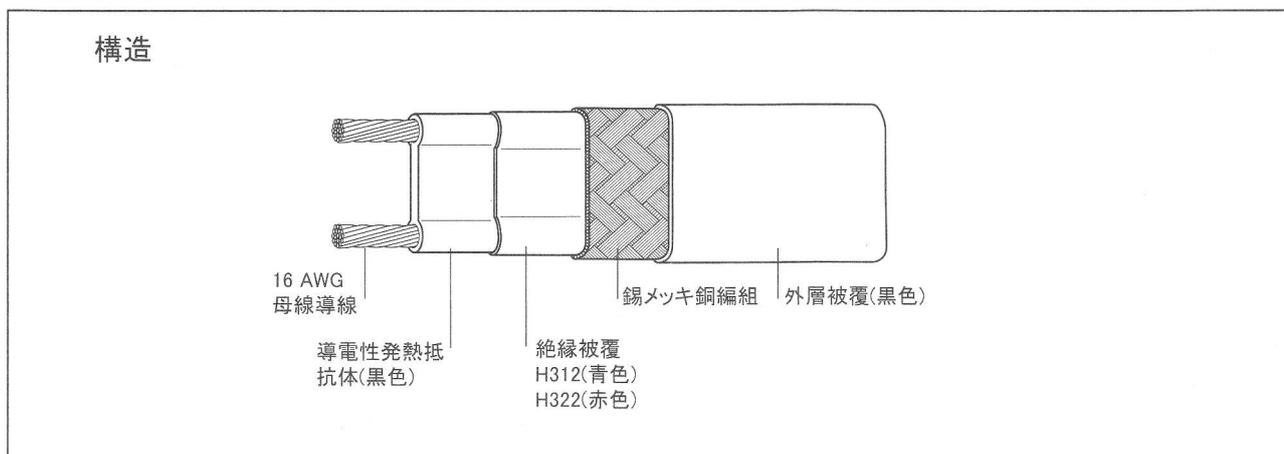


### 選定ガイド

レイケム WinterGard 自己制御ヒータケーブルは住宅設備ならびに建築設備で布設される様々な種類の水配管の凍結防止用に簡便で信頼性のあるシステムを提供します。本データシートは配管凍結防止用にヒータケーブルとアクセサリの選定と基本回路の設計をアシストします。



カタログ番号	H312	H322
使用電圧 (Vac)	100	200
標準出力 @5°C (W/m)	9	9
最大回路長 (m)	75	150
最大暴露温度 (°C)	65	65
最低施工温度 (°C)	-18	-18
最小曲げ半径 (mm)	12	12

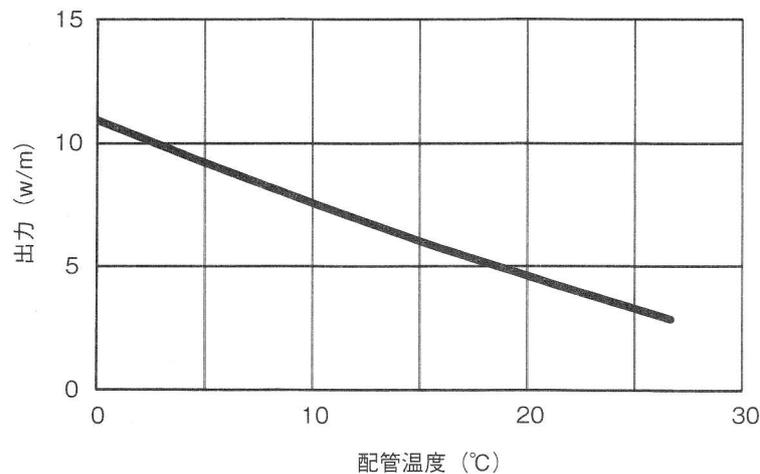
#### 警告

適切な運転を確保し感電や火災を防ぐために、本システムは正しく施工しなければなりません。  
漏電遮断器と正しいアクセサリを使用してください。

## 最大回路長

	漏電ブレーカ容量 (30mAトリップ) (A)	最低スタートアップ時温度 に対する最大回路長 (m)	
		0°C	-20°C
H312	15	75	45
	20	75	45
H322	15	150	90
	20	150	90

## 標準出力 (金属配管) 100Vac/200Vac



母線導線	16AWG/1.3mm <sup>2</sup>
ブレード / 外層被覆	錫メッキ銅編組 / 変性ポリオレフィン
寸法	11mm X 6mm
外層被覆の種類	変性ポリオレフィン
外層被覆の色	黒色
重量	110g/m

## コンポーネントとアクセサリ

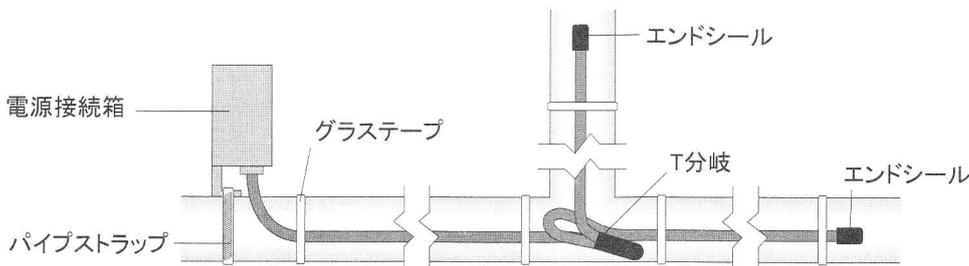
H900-J	電源接続キット (エンドシール付き)	H912-J	エンドシールキット (ジェル封入式)
H910-J	直線接続 & T型接続キット	CCE-03-CR	電源接続 & エンドシールキット
C-150-E	電源接続キット	C25-100	電源接続キット
JB-82	C25-100 用接続箱	GT-66	グラストープ
AT-180	アルミテープ	ETL-J	ラベル
PS-01/03/10	パイプストラップ		

タイコサーマルコントロールズは電源接続、直線接続やエンドシールをすべて提供しています。製品が正しく機能するために、これらのコンポーネントを必ず使用してください。

## 地絡保護

万一ヒータケーブルが損傷していたり、適切に施工されていない場合、放電火花による火災被害を最小限するために、さらに弊社の要求事項および電気設備技術基準に適合させるために、各ヒータケーブル分岐回路すべてに対し地絡検出装置を取付けること（ヒータケーブルのブレードには必ずD種接地工事を実施してください）。なお、従来の回路保護方式（配線用ブレーカ等）ではこの火花が防止できません。

## 代表的なシステム



## 配管へのヒータケーブル巻き比率

必要なヒータ長を決めるために下記の表を使用してください。保温処理された金属配管の場合は表1を保温処理されたプラスチック配管の場合は表2を使用してください。まず表中から対象となる配管サイズを見つけ、最低外気温度を見つけ、その交点のセルを見つけだします。この交点セルにある数字が巻き比率（配管1m当りに巻き付けるヒータケーブル長（m）を表します）を示しています。巻き比率が2の場合は、2本のヒータケーブルを4時と8時の位置に直線状に施工してください。（12時が配管の真上になります）

表1. 金属配管にグラスウール保温筒（20mm）、保持温度は5°C

最低外気温度	配管径 (mm)						
	20	25	32	40	50	65	80
-10°C	1	1	1	1	1	1	1
-20°C	1	1	1	1	1.2	1.4	1.6

表2. PVC-VP 配管にグラスウール保温筒（20mm）、保持温度は5°C

最低外気温度	配管径 (mm)						
	20	25	30	40	50	65	75
-10°C	1	1	1	1	1	1	1.3
-20°C	1	1	1	1.2	1.4	1.5	2

注；AT-180 を使用してヒータケーブルを施工